

社会学研究科入学試験問題(修士課程)

科目「社会学」

【注意事項】

1. 問1と問2の両方に答えなさい。それらの解答は別々の解答用紙に書き、解答用紙1枚ごとに名前と受験番号を書きなさい。解答用紙には、裏面にも解答欄があります。
2. 解答用紙の注意事項をよく読み、その指示に従って解答しなさい。

科目「社会学」

問1 以下の設問のうち、あなたの志望する専攻分野の設問を1問選び、解答用紙に解答しなさい。解答用紙の先頭に、選択した設問番号を明記すること。

<社会学>

1. 現代社会が抱えるさまざまな社会問題のなかから1つの問題を選び、それについて、社会学の消費社会論、リスク社会論、リキッド・モダニティ論のいずれかの理論的枠組みを用いて(複数の枠組みを用いてもよい)論じなさい。
2. 近年、面接法や配票留置法などの従来の社会調査法にかわって、インターネットを通じて調査項目の提示および回答を求める「Web調査」「インターネット調査」がおこなわれるようになってきた。こうした調査の利点と問題点をそれぞれ述べなさい。

<社会心理学・メディア研究>

3. 援助行動における傍観者効果を明らかにするために、以下のような3つの実験条件を設定した現場実験が行われた(米ABC放送 "What Would You Do?" Man Aides A Pedestrian Who Has Fallen On Sidewalk の番組内の実験を改変して記述)。実験の概要を読んで、以下の設問①、②に答えなさい。解答用紙には設問番号を記載すること。

<実験条件1> 通勤時間帯に都市部の駅近くの歩行者用道路を歩いていた実験協力者(confederate。ビジネス用のコートを着た20歳代後半の女性)が突然、道路に倒れ込んだ。実験者は、実験協力者が周辺の通行人から助けられる(声をかけられる、救急車を呼んでもらうなど)までの時間、および助けられるまでに通過した人数を計測した。この実験条件を5試行繰り返した。

<実験条件2> 実験協力者をホームレス風の格好をした40歳代の男性に替えた以外は、実験条件1と同じように実験を行った。

<実験条件3> 実験協力者であるホームレス風の男性が片手にビール缶を持ち、おぼつかない足取りで倒れ込んだ以外は、実験条件2と同じであった。

- ① 実験協力者が通行人に援助されるまでの時間について上記3条件間を比較、推測し、あなたがそのような結果になると考える理由を述べなさい。
- ② この実験の方法的問題点を挙げ、その理由について論じなさい。さらに、あなたの挙げた問題点を改善した実験方法を記述しなさい。

4. ソーシャルメディアの利用と個人のアイデンティティの関係について、あなたが知っている社会学や社会心理学の理論および概念を用いながら論じなさい。

<文化人類学・民俗学>

5. 新宗教、あるいは new religious movements に関する研究が、従来の宗教学に対して、どのような新しい学問的視点を提供してきたか論じなさい。
6. James Clifford, George E. Marcus 編の *Writing Culture* (『文化を書く』)は従来の文化人類学のありかたについてどのような批判を提起したのか、そして、以後の文化人類学をどのように変えていったのかを論じなさい。

問2 現段階において、あなたが修士論文研究としてどのような研究を行おうと考えているか、その研究計画書を書きなさい。その際、下記の項目すべてについて言及しなさい。なお、出願時に提出した入学志願者調査書の「入学後の研究計画」の内容と、一致していなくてもかまいません。解答用紙は、1枚(表、裏)のみです。

<研究題目、研究目的もしくは研究課題(リサーチ・クエスチョン)、先行研究、先行研究におけるあなたの研究の位置づけ、具体的な研究方法(データ収集方法)、期待される研究成果(研究結果の現時点における予測)>

科目「心理学」

下記の 6 問から 4 問を選択して解答しなさい。

1. Posner (1980)による「先行手がかり法 (precuing method)」とはどのようなものか、その手続きと何が明らかになり得るかについて具体的に説明しなさい。
2. オペラント行動における「消去 (extinction)」について、(1) その手続き、(2) 関係する行動的事実の両面から、具体的な行動を取り上げて解説しなさい。
3. 血縁のない個体間で利他的行動が成立するための条件を、行動および心理メカニズムの視点から説明しなさい。
4. Stevens のべき法則 (power law) について、Fechner の法則と対比させて説明しなさい。
5. エピソード記憶と感情の関係性を探る研究について論じなさい。
6. 乳児向け音声 (Infant-Directed Speech) とはどのようなもので、それは言語発達においてどのような役割があるか述べなさい。

科目「教育学」

※指示に従って以下の問いに答えなさい（問題Ⅰ、Ⅱの解答はそれぞれ別の解答用紙に記入すること。また問題Ⅱについては、選択した問題番号を必ず解答欄の冒頭に明記すること）。

問題Ⅰ 以下の文章は、J.デューイ（John Dewey, 1859-1952）がその主著『民主主義と教育』の中で、教育目的の趣旨を端的に語ったものである。貴君の教育学的関心から、デューイのこの所見はどのように評価されるのか、論評を加えなさい（共通問題。受験者全員が解答すること）。

【出典】J.Dewey, *Democracy and Education* (1916), THE FREE PRESS, A Division of Macmillan Publishing Co., Inc., Paperback Edition 1966, pp.107-109.

問題Ⅱ 以下の5問の中から1問を選択し、解答欄の冒頭に選択した問題番号を明記した上で、解答しなさい。

問1：「人文学 *studia humanitatis*」の伝統と手法に基づく教育学研究の特徴を、教育心理学や教育社会学など科学的手法を用いる教育学研究との比較の中で述べ、その意義についてあなたの研究テーマに即しつつ論じなさい。

問2：近代日本社会教育史の中であなたが重要だと考えることをひとつ取り上げ、それを近代日本社会教育史の中に位置づけて論じなさい。なお、取り上げることは、政策、運動、人物、理論など、どのようなことでも構いません。

問3：比較教育学は、通常、英語圏では、Comparative and International Education として捉えられている。この概念を構成する二つの要素、すなわち Comparative Education と International Education はどのような関係にあるのか。具体的な例を示しながら、あなたの見解を論述しなさい。

問4：あなたが本塾の修士課程に入学できたら探求したいと、いま考えている教育・発達・学習に関わる研究テーマについて、①心理学諸領域やその関連領域のどの理論や専門概念と結びつくか、②どのような方法でアプローチするか、③どのような結果や知見を得ることを期待しているか、を論じなさい。

問5：学習者の学習意欲について心理学的に説明し、その教育との関連について考察しなさい。その際、複数の心理学理論に言及するとともに、教育に関するあなたの考えを表現しながら論じること。